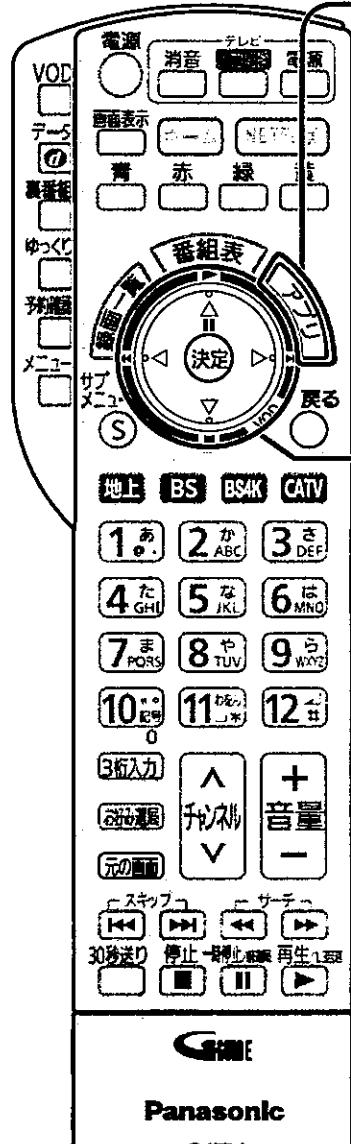


ネットワーク関連設定

本機をネットワーク接続するための設定です。

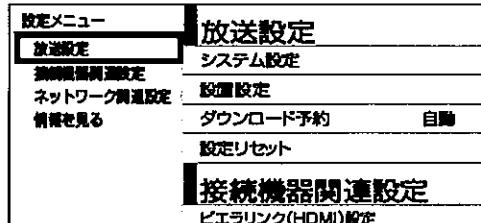
- 接続設定につきましては、ご加入のケーブルテレビ局にご相談ください。
- ご加入のケーブルテレビ局以外のプロバイダー経由でインターネット接続されている場合は、ご加入のプロバイダーにご相談ください。



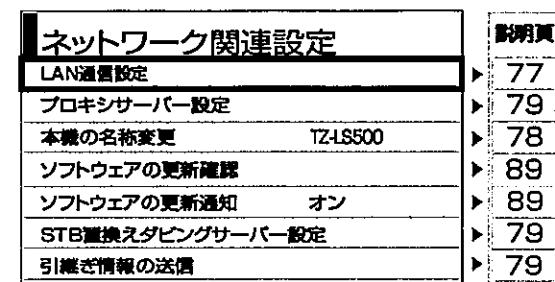
① アプリを押す



② 「設定メニュー」を選び、●押す



③ 「ネットワーク関連設定」を選び、●押す



LAN通信設定

④ 「LAN通信設定」を選び、●押す

有線の設定

⑤ 「有線(LANケーブル)」を選び、●押す

有線(LANケーブル)	
本機名	TZ-L5500
接続方法	有線(LANケーブル)
MACアドレス	00:00:00:00:00:00
IPアドレス	00:00:00:00:00:00
サブネットマスク	255.255.0.0
ゲートウェイアドレス	0.0.0.0
DNS	
MACアドレス	

IPアドレス/DNS設定

■接続テスト

ネットワークが接続可能か確認します。

⑥ 「接続テスト」を選び、●押す

IPアドレス/DNS設定	
接続テスト	OK
IPアドレス自動取得	する
IPアドレス	00:00:00:00:00:00
サブネットマスク	00:00:00:00:00:00
ゲートウェイアドレス	00:00:00:00:00:00
DNS	する
DNS	00:00:00:00:00:00
MACアドレス	

・「OK」：接続が完了

・「宅内機器使用可」：

本機とホームネットワーク回線の接続が完了

・「テスト中」：テスト中

・「NG」：ブロードバンド環境の接続

(☞ 68ページ)と設定の確認を行い、上記の設定、IPアドレス設定、およびDNS設定(☞ 78ページ)を確認して再度テストしてください。

IPアドレス設定

⑥ 「IPアドレス自動取得」を選び、●押す

IPアドレス/DNS設定	
接続テスト	
IPアドレス自動取得	する
IPアドレス	00:00:00:00:00:00

DHCPでのIPアドレス自動取得が使えるとき

⑦ 「する」を選び、●押す

ブロードバンドルーター・やルーター機能付きADSLモデムをお使いの場合は、通常DHCPでのIP自動取得が使えます。それぞれの機器の取り扱い説明書をご覧ください。

IPアドレスを手動で入力するとき

⑦ 「しない」を選び、●押す

⑧ 「IPアドレス」、「サブネットマスク」、「ゲートウェイアドレス」をそれぞれ選ぶ

⑨ ブロードバンドルーターの仕様を確認し、IPアドレスを画面の指示に従ってそれぞれ入力する

<入力画面例(IPアドレス)>

IPアドレス/DNS設定	
接続テスト	
IPアドレス自動取得	しない
IPアドレス	192.254.88.88
サブネットマスク	00:00:00:00:00:00

IPアドレスを修正するときは(青)(1文字削除)で消去後に入力してください。

IPアドレスが0～255の範囲外の場合は、エラーメッセージが表示されます。

●設定は、「接続テスト」を行うと有効になります。(☞ 79ページ)

ネットワーク関連設定

DNS設定

- 6 「DNS-IP自動取得」を選び、 を押す

IPアドレス/DNS設定	
接続テスト	
IPアドレス自動取得	する
IPアドレス	000.000.000.000
サブネットマスク	000.000.000.000
ゲートウェイアドレス	000.000.000.000
DNS-IP自動取得	する
DNS

DHCPでのDNSアドレス自動取得が使えるとき

- 7 「する」を選び、 を押す

DNSアドレスを手動で入力するとき

- 7 「しない」を選び、 を押す

- 8 DNSを選ぶ

- 9 ご加入のケーブルテレビ局または、ご加入のプロバイダーから指示された、IPアドレスを画面の指示に従ってそれぞれ入力する

<入力画面例>

IPアドレス自動取得	する
IPアドレス	192.264.88.89
サブネットマスク	000.000.000.000
ゲートウェイアドレス	000.000.000.000
DNS-IP自動取得	しない
DNS	255.255.255.128
MACアドレス	00-00-00-00-0000

IPアドレスを修正するときは  (1文字削除) で消去後に入力してください。

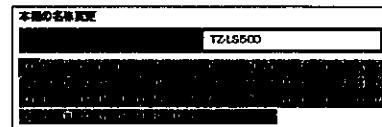
IPアドレスが0~255の範囲外の場合は、エラーメッセージが表示されます。

●設定は、「接続テスト」を行うと有効になります。(☞ 79ページ)

本機の名称変更

本機の機器名を変えることができます。

- 4 「本機の名称変更」を選び、 を押す



- 5 キーボードから文字を選び、 を押す

■文字を削除するとき
●  (1文字削除) を押す

- 6 文字の入力が終わったら、 を押す

プロキシサーバー設定

本機のブラウザ機能でホームページを正しく表示させるための設定です。

●プロキシアドレス

ブラウザの代わりに目的のサーバーに接続し、ブラウザにデータを送る中継サーバーのアドレス。
ご加入のケーブルテレビ局からの指定があるときのみ、設定が必要です。
(例:proxy.○○○.ne.jp)

●プロキシポート番号

プロキシアドレスと共に、ご加入のケーブルテレビ局から指定される番号です。
(例:8000)

- 4 「プロキシサーバー設定」を選び、 を押す

- 5 「プロキシアドレス」を選び、 を押す

プロキシサーバー設定	
プロキシアドレス	proxy.○○○.ne.jp
プロキシポート番号	0
接続テスト	-

- 6 プロキシアドレスを入力し、 を押す

プロキシアドレス設定	
HTTPプロキシアドレスを入力し、「決定」ボタンを押してください。 何も入力しないで「決定」ボタンを押すと既定を維持することができます。	
proxy.○○○.ne.jp	

●文字の入力方法(☞ 86ページ)

- 7 「プロキシポート番号」を選び、 (セレクト) ~  でポート番号を入力する

プロキシサーバー設定	
プロキシアドレス	proxy.○○○.ne.jp
プロキシポート番号	0
接続テスト	-

接続テスト

ポータルサイトに接続できるか確認します。

左記手順⑤のとき

「接続テスト」を選び、 を押す

プロキシサーバー設定	
プロキシアドレス	proxy.○○○.ne.jp
プロキシポート番号	0
接続テスト	-

■接続テスト用サイトにつながり

「OK」が表示されたとき

→正しく設定ができます。

■正しく接続されなかったとき

「NG」が表示されます

→画面上にメッセージが表示されます。

接続と設定をご確認ください。

(☞ 68, 76~79ページ)

STB置換えだピングサーバー設定

STB置換えだピング機能に対応している機器を同じネットワーク上に接続し、本機の録画番組を一括でダビングする機能の設定です。
STB置換えだピング機能・操作の詳細は対応機種の取扱説明書を確認ください。

- 4 「STB置換えだピングサーバー設定」を選び、 を押す

- 5 設定を選び、 を押す

・「入」
・「切」(工場出荷時)

引継ぎ情報の送信

本機交換の際、本機の設置設定情報をサーバーに送り新しい機器へ引継ぐ機能です。
ケーブル局の指示があった場合に操作してください。